

II. 年次別特記事項

1 年次生

1 年次においては、「卒業要件単位」(P.24) にもとづき、「設置科目」(P.40～P.43) の 1 年次配当科目の中から履修科目を決めなければなりません。

幼稚園教諭二種免許状の取得、保育士資格の取得、社会福祉士国家試験受験基礎資格の取得、龍谷大学 4 年制学部への編入学希望者は履修登録にあたって資格要件や編入条件となる科目に留意し、履修計画を立てなければなりません。

また、1 年次生は 2 年次配当科目を受講することはできません。

1. 共通科目

共通科目は、**社会福祉学科：必修科目 8 単位・選択科目 6 単位以上、こども教育学科：必修科目 8 単位・選択科目 4 単位以上**を修得しなければなりません。

「**仏教の思想**」(4 単位) は必修です。

2. 外国語科目

外国語としては、共通科目「**英語 I**」(2 単位) が必修科目であり、共通科目「**英語 II**」(社会福祉学科・こども教育学科共通)、社会福祉学科専攻科目「**教養英語 I、II、III、IV**」、「**ドイツ語**」、「**フランス語**」は選択科目(社会福祉学科対象)です。

(1) 第一外国語

「**英語 I**」は 1 年次において、2 単位(必修)を履修しなければなりません。「**教養英語 I、II、III、IV**」、「**英語 II**」は選択科目です(教養英語 IV、英語 II は 2 年次配当)。

(2) 第二外国語

「**ドイツ語**」・「**フランス語**」は選択科目(社会福祉学科対象)ですが、龍谷大学への指定校推薦編入学希望者は、志望学部が推薦条件として指定している場合、履修しなければなりません。

3. 保健体育科目

(1) 保健体育科目は **2 単位が必修**であり、講義(「**スポーツ文化 I A**」2 単位)または実技(「**スポーツ文化 I B**」2 単位)を履修しなければなりません。

(2) 1 年次においては、スポーツ理論の修得を目的とする「**スポーツ文化 I A**」(2 単位・週 1 講時・半年)またはスポーツ技術の実践と修得を目的とする「**スポーツ文化 I B**」(2 単位・週 1 講時・通年)を履修しなければなりません。

(3) **保育士資格、幼稚園教諭二種免許状取得希望者**は「**スポーツ文化 I A**」「**スポーツ文化 I B**」のいずれも必修となります。(こども教育学科対象)

(4) 「**スポーツ文化 I A**」及び「**スポーツ文化 I B**」を修得した場合、一方の 2 単位を必修・共通科目、他方の 2 単位を選択・共通科目として取り扱います。

(5) 「**スポーツ文化 I B**」の登録方法

種目(担当者)を確認の上、**事前登録する必要があります。**

(6) 「**スポーツ文化 I B**」開講科目

バドミントン、レクリエーション、テニス・卓球の 4 種目

履修をはじめ るにあたって
シラバス
単位制度と 単位の認定
履修の心得
授業科目の 開設方法
履修登録
成績評価
教育課程 編成方法
教育課程 の
諸課程
その他
入学準備センター で 履修登録について
学修生活の手引き
授業休止の 取り扱い基準
学籍の取り扱い
付録

1年次生

(8) 健康診断の受診について

「スポーツ文化ⅠB」を登録履修する者は、大学で行う健康診断（4月に実施）を受けておかなければなりません。日程等については、ポータルサイトを確認してください。

4. 学科専攻科目

学科専攻科目は「設置科目」（P.41～P.43）を参照の上、各学科専攻科目の1年次配当科目を履修してください。

5. 演習について（社会福祉学科）

演習については、学問研究の中心となる授業科目で、自らが選んだテーマに主体的に取り組み、専門的視野から研究を行うため、小集団教育体制がとられます。

配当年次	期間	科目名	単位数	備考
1年次	前期	基礎演習	2	必修
	後期	社会福祉演習Ⅰ	2	いずれか選択必修
		ソーシャルワーク演習Ⅰ	2	
2年次	通年	社会福祉演習Ⅱ	4	いずれか選択必修
		ソーシャルワーク演習Ⅱ	4	

(1) 「基礎演習」（2単位・必修）

1年次前期開講

演習（ゼミナール）というのは、指導教員（ゼミ担当教員）のもとで少数の学生が一定のテーマを研究討議する学習法です。

各ゼミナールは、それぞれのテーマにそって討論を中心とした形ですめられます。同時にこの時間では、大学における学び方、資料や文献の調べ方、レポートやレジュメの書き方などが指導されるとともに、各人の問題関心を整理し、次の「社会福祉演習Ⅰ」「ソーシャルワーク演習Ⅰ」（1年次後期）に進んでいくための準備と動機づけをおこないます。つまりこの時間は、大学教育入門という意味と、次の本格的なゼミナールのための前段階という意味とをもちているといえます。

(2) 「社会福祉演習Ⅰ」（2単位・選択必修）

「ソーシャルワーク演習Ⅰ」（2単位・選択必修）

1年次後期開講

社会福祉士国家試験受験基礎資格の取得希望者は、「ソーシャルワーク演習Ⅰ」を履修してください。

6. 実習費の納入について

納入期限までに納入されない場合、実習等を履修できないことがありますので、注意してください。
※詳細については別途掲示にて連絡します。

社会福祉学科

社会福祉士国家試験受験基礎資格取得を希望する学生は、2 年次に「委託費等実費（社会福祉士受験基礎資格）」（¥15,000）を納入してください。

こども教育学科

保育士資格または幼稚園教諭二種免許状取得を希望する学生は、1 年次に「委託費等実費」（¥25,000）を、両資格取得希望の学生は、2 年次にも「委託費等実費」（¥25,000）を納入してください。

7. 諸課程

教職課程、保育士養成課程、社会福祉士養成課程、本願寺派教師資格課程、ビハーラ活動者養成課程の履修については、諸課程の項を参照してください。

履修の心得	履修をはじめるにあたって
	シラバス
	単位制度と単位の認定
	授業科目の開設方法
	履修登録
成績評価	履修登録
	成績評価
教育課程	教育課程の編成方法
	諸課程
	その他
学修生活の手引き	啓蒙保健センター・障がい学生室について
	授業休止の取り扱い基準
	学籍の取り扱い
付録	

2年次生

前年次で履修した科目が不合格であった場合、それが必修科目であれば必ずその科目を再履修しなければなりません。

選択科目であれば再びその科目を履修してもよいし、他の科目を履修してもかまいません。

1. 共通科目

(1) 2年次配当の共通科目については「設置科目」(P.40)を参照の上、履修してください。

なお、2年次生は、1年次配当科目も履修できます。

(2) 仏教の思想

1年次において、単位を修得できなかった者は、「仏教の思想」(金1・金2)より任意のクラスを選び必ず再履修してください。

2. 外国語科目

(1) 英語

英語Ⅰ ……1年次において単位を修得できなかった者は、「英語Ⅰ(再)」(月5)を履修しなければなりません。「英語Ⅰ(再)」は「英語Ⅰ」未修得者のみ受講できます。

英語Ⅱ ……「英語Ⅱ」は選択科目です。編入学希望者は「英語Ⅱ」を履修しておくことが望ましいです。

(2) 英語以外の外国語

「ドイツ語」・「フランス語」(1年次配当)は選択科目(社会福祉学科対象)です。興味に応じて履修してください。

3. 保健体育科目

「スポーツ文化ⅠA」または「スポーツ文化ⅠB」の未修得者は再履修してください。

「スポーツ文化ⅠB」を履修する者は、大学で行う健康診断(4月に実施)を受けておかなければなりません。日程等については、ポータルサイトを確認ください。

4. 学科専攻科目

学科専攻科目は「設置科目」(P.41～43)を参照の上、体系的学修計画に従って履修してください。

なお、2年次生は、1年次配当科目も履修できます。

5. 「基礎演習」、「社会福祉演習Ⅰ」・「ソーシャルワーク演習Ⅰ」(社会福祉学科)

未修得者は、必ず再履修してください。

6. 「社会福祉演習Ⅱ」(4単位・選択必修)

「ソーシャルワーク演習Ⅱ」(4単位・選択必修)

2年次通年開講

社会福祉士国家試験受験基礎資格取得希望者は、「ソーシャルワーク演習Ⅱ」を履修してください。

7. 「ソーシャルワーク演習Ⅲ」(4単位・選択)

2年次通年開講

社会福祉士国家試験受験基礎資格取得希望者は必修です。

8. 諸課程

教職課程、保育士養成課程、社会福祉士養成課程、本願寺派教師資格課程等の履修については、諸課程の項を参照してください。